



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日

上場会社名 三機工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 1961 URL <https://www.sanki.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 博一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経理本部長 (氏名) 川辺 善生 (TEL) 03-6367-7084
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	176,490	18.0	14,175	136.3	15,285	119.0	10,164	109.1
2024年3月期第3四半期	149,611	19.0	5,998	449.0	6,980	260.4	4,861	394.0

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 6,407百万円(△26.1%) 2024年3月期第3四半期 8,665百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	191.96	191.38
2024年3月期第3四半期	89.53	89.23

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	195,790	103,404	52.7
2024年3月期	202,161	104,621	51.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 103,237百万円 2024年3月期 104,431百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	35.00	—	50.00	85.00
2025年3月期	—	55.00	—		
2025年3月期(予想)				90.00	145.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2024年3月期期末配当金の内訳 普通配当 35円00銭 特別配当 15円00銭

※詳細は、本日(2025年2月14日)発表の「配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	250,000	12.7	21,000	81.2	22,000	72.5	15,000	67.6	284.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	54,661,156株	2024年3月期	56,661,156株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	2,311,233株	2024年3月期	3,570,395株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	52,952,177株	2024年3月期3Q	54,298,011株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想及び個別業績予想につきましては、2024年11月11日発表の数値から変更しております。詳細につきましては、【添付資料】P. 4「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照願います。本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(参考) 2025年3月期の個別業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	225,000	14.2	17,800	103.0	20,500	82.0	14,800	75.6	280.23

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 会計方針の変更	9
(6) セグメント情報等	9
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループは、2025年4月に創立100周年を迎えるにあたり、長期ビジョン“Century 2025”で「質」と「信頼」をさらに高め、ステークホルダーの皆さまからもっと「選ばれる」会社を目指しております。当年度は、長期ビジョン“Century 2025”の最終フェーズである4カ年の中期経営計画“Century 2025” Phase3の3年目を迎え、前期に引き続きPhase1の「質」を高める取り組み及びPhase2の「信頼」を高める取り組みを継続しつつ、社会のサステナビリティへの貢献や働き方改革、次世代に向けた投資など新たな施策を実施し、「選ばれ続ける企業」を目指してまいります。また、引き続き環境変化に柔軟に対応できる企業体制を構築しつつ、新技術の開発、コーポレートガバナンスの一層の強化に取り組み、コンプライアンスの徹底を土台として、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に向け鋭意努力を重ねてまいります。

2024年度第3四半期、すなわち当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績及び財政状態は、次のとおりとなりました。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

(単位：百万円)

	2023年度 第3四半期 (前第3四 半期連結 累計期間)	2024年度 第3四半期 (当第3四 半期連結 累計期間)	増 減	増減率	主な増減要因
受注高	187,163	208,846	21,683	11.6%	次項<主要セグメント別経営成績>に記載のとおりであります。
期末繰越受注高	225,977	231,257	5,280	2.3%	
売上高	149,611	176,490	26,879	18.0%	
売上総利益 (率)	21,929 (14.7%)	31,658 (17.9%)	9,729 (3.2%)	44.4%	
営業利益 (率)	5,998 (4.0%)	14,175 (8.0%)	8,177 (4.0%)	136.3%	
経常利益 (率)	6,980 (4.7%)	15,285 (8.7%)	8,305 (4.0%)	119.0%	
親会社株主に帰属 する四半期純利益 (率)	4,861 (3.2%)	10,164 (5.8%)	5,303 (2.6%)	109.1%	

(注) 各利益項目の率は、売上高に対する利益率を表しております。

<主要セグメント別経営成績>

○建築設備事業

(単位：百万円)

ビル空調衛生、主に工場向けの空調設備を中心とする産業空調、電気設備及びファシリティシステムに関する事業等で構成されております。
受注高は、ビル空調衛生、電気設備の大型工事を受注したこと等により増加いたしました。売上高及びセグメント利益は、前期から繰り越した大型工事の工事進捗及び利益率改善等により増収増益となりました。

	2023年度 第3四半期	2024年度 第3四半期	増減	増減率
受注高	149,462	176,487	27,025	18.1%
売上高	122,944	146,507	23,563	19.2%
セグメント利益	5,709	12,809	7,100	124.4%

○機械システム事業

(単位：百万円)

主に搬送システム及び搬送機器に関する製造販売事業で構成されております。売上高は、前期から繰り越した大型工事の工事進捗により増収となり、セグメント損失は改善しました。

	2023年度 第3四半期	2024年度 第3四半期	増減	増減率
受注高	8,043	8,092	49	0.6%
売上高	7,421	8,016	594	8.0%
セグメント利益 (△は損失)	△679	△300	378	—

○環境システム事業

(単位：百万円)

主に官公庁発注の上下水道施設及び廃棄物処理施設に関する事業で構成されております。受注高は、前年同期に大型の廃棄物処理施設を受注したことによる反動等で減少いたしました。売上高及びセグメント利益は、前期から繰り越した大型工事の工事進捗及び利益率改善等により増収増益となりました。

	2023年度 第3四半期	2024年度 第3四半期	増減	増減率
受注高	27,902	22,875	△5,026	△18.0%
売上高	17,475	20,482	3,007	17.2%
セグメント利益	373	764	390	104.6%

○不動産事業

(単位：百万円)

主に保有不動産の賃貸業務と建物管理にかかわる事業を行っております。テナント賃貸収入が増加し、増収となりましたが、不要設備の撤去費用が発生したことや、一部の賃貸物件で改修工事を行ったこと等により減益となりました。

	2023年度 第3四半期	2024年度 第3四半期	増減	増減率
受注高	1,861	1,945	84	4.5%
売上高	1,861	1,945	84	4.5%
セグメント利益	693	667	△25	△3.7%

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

(単位：百万円)

	2023年度末 (前連結会計 年度末)	2024年度 第3四半期末 (当第3四半期 連結会計期間末)	増減	増減率	主な増減要因
流動資産	131,564	131,664	99	0.1%	時価の下落及び政策保有株式の売却により、投資有価証券が減少
固定資産	70,596	64,126	△6,470	△9.2%	
総資産	202,161	195,790	△6,370	△3.2%	
流動負債	81,597	77,748	△3,848	△4.7%	季節的変動により、賞与引当金・未払法人税等が減少及び投資有価証券の減少に伴い繰延税金負債が減少
固定負債	15,941	14,637	△1,304	△8.2%	
負債計	97,539	92,386	△5,153	△5.3%	
純資産	104,621	103,404	△1,216	△1.2%	親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加した一方で、時価の下落及び政策保有株式の売却によりその他有価証券評価差額金が減少

(キャッシュ・フローの状況)

(単位：百万円)

	2023年度 第3四半期	2024年度 第3四半期	当四半期C/Fの増減要因
現金及び現金同等物期首残高	24,949	23,500	
営業活動C/F	△1,310	16,596	税金等調整前当期純利益の計上及び売上債権の回収が進んだこと等により増加
投資活動C/F	4,376	629	主に投資有価証券の売却により増加
財務活動C/F	△7,636	△9,457	主に財務・資本政策に基づく配当金の支払い及び自己株式の取得により減少
現金及び現金同等物に係る換算差額など	151	42	
現金及び現金同等物四半期末残高	20,531	31,311	

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、通期の連結業績予想及び個別業績予想につきましては、2024年11月11日発表の数値から変更いたしました。詳細につきましては、本日（2025年2月14日）発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	23,500	28,312
受取手形	307	323
電子記録債権	5,427	6,466
完成工事未収入金等	55,803	45,162
契約資産	36,011	34,084
有価証券	1,000	3,998
未成工事支出金	2,541	4,930
原材料及び貯蔵品	841	987
その他	6,133	7,399
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	131,564	131,664
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	44,432	44,748
減価償却累計額	△35,299	△35,999
建物・構築物（純額）	9,133	8,748
機械、運搬具及び工具器具備品	2,258	2,312
減価償却累計額	△1,771	△1,856
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	486	455
土地	3,035	3,127
リース資産	540	310
減価償却累計額	△264	△151
リース資産（純額）	275	158
建設仮勘定	36	55
有形固定資産合計	12,966	12,545
無形固定資産		
その他	2,045	1,863
無形固定資産合計	2,045	1,863
投資その他の資産		
投資有価証券	40,539	35,068
長期貸付金	55	48
退職給付に係る資産	8,978	9,077
敷金及び保証金	1,654	1,536
保険積立金	636	448
繰延税金資産	1,042	869
その他	3,019	3,007
貸倒引当金	△341	△338
投資その他の資産合計	55,584	49,717
固定資産合計	70,596	64,126
資産合計	202,161	195,790

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	3,447	4,377
工事未払金	40,992	40,384
短期借入金	6,386	5,570
リース債務	97	106
未払法人税等	4,344	2,012
契約負債	14,058	13,720
賞与引当金	6,016	3,186
役員賞与引当金	283	218
完成工事補償引当金	436	474
工事損失引当金	1,077	2,062
その他	4,456	5,636
流動負債合計	81,597	77,748
固定負債		
長期借入金	2,374	1,604
リース債務	299	214
退職給付に係る負債	3,357	3,915
繰延税金負債	4,097	2,760
その他	5,813	6,141
固定負債合計	15,941	14,637
負債合計	97,539	92,386
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,105	8,105
資本剰余金	4,192	4,221
利益剰余金	75,769	77,207
自己株式	△5,630	△4,532
株主資本合計	82,436	85,001
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,646	15,980
為替換算調整勘定	295	325
退職給付に係る調整累計額	2,051	1,930
その他の包括利益累計額合計	21,994	18,236
新株予約権	190	166
純資産合計	104,621	103,404
負債純資産合計	202,161	195,790

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高		
完成工事高	147,677	174,492
不動産事業等売上高	1,934	1,998
売上高合計	149,611	176,490
売上原価		
完成工事原価	126,541	143,597
不動産事業等売上原価	1,140	1,234
売上原価合計	127,682	144,832
売上総利益		
完成工事総利益	21,135	30,895
不動産事業等総利益	793	763
売上総利益合計	21,929	31,658
販売費及び一般管理費	15,930	17,482
営業利益	5,998	14,175
営業外収益		
受取利息	13	43
受取配当金	685	817
その他	558	516
営業外収益合計	1,256	1,377
営業外費用		
支払利息	77	90
その他	197	177
営業外費用合計	274	267
経常利益	6,980	15,285
特別利益		
投資有価証券売却益	332	476
関係会社清算益	25	—
特別利益合計	358	476
特別損失		
固定資産除却損	86	48
投資有価証券評価損	52	—
損害賠償金	—	948
特別損失合計	139	996
税金等調整前四半期純利益	7,198	14,765
法人税、住民税及び事業税	1,864	4,120
法人税等調整額	472	479
法人税等合計	2,337	4,600
四半期純利益	4,861	10,164
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,861	10,164
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,497	△3,665
為替換算調整勘定	227	29
退職給付に係る調整額	79	△121
その他の包括利益合計	3,804	△3,757
四半期包括利益	8,665	6,407
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,665	6,407
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,198	14,765
減価償却費	1,423	1,404
固定資産除却損	86	48
事務所移転費用	24	—
関係会社事業損失引当金の増減額 (△は減少)	△342	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2	△2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,108	△2,830
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	502	283
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	473	985
受取利息及び受取配当金	△698	△860
支払利息	77	90
有形固定資産売却損益 (△は益)	0	△2
投資有価証券売却損益 (△は益)	△323	△476
投資有価証券評価損	52	0
関係会社清算益	△25	—
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△2,315	11,532
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△2,135	△2,386
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,462	313
契約負債の増減額 (△は減少)	△2,430	△344
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△1,173	487
損害賠償金	—	948
その他	△870	△1,550
小計	△119	22,405
利息及び配当金の受取額	699	858
利息の支払額	△80	△93
法人税等の支払額	△1,797	△6,385
法人税等の還付額	0	—
事務所移転費用の支払額	△12	—
損害賠償金の支払額	—	△188
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,310	16,596
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△13,000	△4,000
有価証券の償還による収入	17,000	4,000
有形固定資産の取得による支出	△860	△580
有形固定資産の売却による収入	0	16
有形固定資産の除却による支出	△75	△36
投資有価証券の取得による支出	△7	△106
投資有価証券の売却による収入	591	795
関係会社清算による収入	178	—
貸付金の回収による収入	23	6
無形固定資産の取得による支出	△195	△192
保険積立金の払戻による収入	731	386
その他	△10	339
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,376	629
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,560	△815
長期借入金の返済による支出	△517	△769
自己株式の取得による支出	△1,392	△2,205
ストックオプションの行使による収入	0	0
リース債務の返済による支出	△82	△93
配当金の支払額	△4,083	△5,573
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,636	△9,457
現金及び現金同等物に係る換算差額	151	42
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,418	7,811
現金及び現金同等物の期首残高	24,949	23,500
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,531	31,311

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 会計方針の変更

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下、「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	建築設備 事業	機械 システム 事業	環境 システム 事業	不動産 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	122,809	7,416	17,447	1,859	149,533	77	149,611	-	149,611
セグメント間の内部 売上高又は振替高	134	5	27	2	169	356	526	△526	-
計	122,944	7,421	17,475	1,861	149,703	434	150,137	△526	149,611
セグメント利益又は 損失(△)	5,709	△679	373	693	6,097	△24	6,072	907	6,980

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業及び保険代理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額907百万円には、各報告セグメントに配分していない全社損益479百万円、社内上各セグメントに配賦した金利負担の戻入額345百万円、各セグメントに帰属する固定資産除却損等を特別損益に計上したことによる調整額82百万円が含まれております。なお、全社損益の主なものは、全社費用の配賦差額などであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	建築設備 事業	機械 システム 事業	環境 システム 事業	不動産 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	146,043	8,014	20,440	1,903	176,403	87	176,490	—	176,490
セグメント間の内部 売上高又は振替高	464	1	41	42	549	421	970	△970	—
計	146,507	8,016	20,482	1,945	176,952	508	177,461	△970	176,490
セグメント利益又は 損失(△)	12,809	△300	764	667	13,941	18	13,959	1,325	15,285

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業及び保険代理事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額1,325百万円には、各報告セグメントに配分していない全社損益△38百万円、社内上各セグメントに配賦した金利負担の戻入額367百万円、各セグメントに帰属する損害賠償金等を特別損失に計上したことによる調整額996百万円が含まれております。なお、全社損益の主なものは、各セグメントに帰属しない一般管理費等であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益と調整を行っております。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、2024年8月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得及び消却を行いました。これによる当第3四半期連結累計期間の取得による自己株式の増加額は2,205百万円、消却による自己株式及び利益剰余金の減少額は3,154百万円となり、当第3四半期連結会計期間末の自己株式は4,532百万円となっております。